第2回　JR内房線及び並走する県道 287 号線の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議

日時：令和8年 10 月9日（金）
13:00～14::00／WEB 開催

議事次第

１．開会

２．挨拶

３．議事

①ＪＲ内房線と県道 287 号線の土砂撤去状況の対応等について
（ＪＲ東日本）　【資料１】

②今後の復旧方針について（千葉県）　【資料２】

③ＪＲ内房線の復旧までの対応について（千葉県）　【資料３】

④次回の調整会議について

⑤その他

４．閉会

第２回　ＪＲ内房線及び並走する県道 287 号線の災害復旧に係る
事業間連携に関する地方連絡調整会議
構成員

敬称略

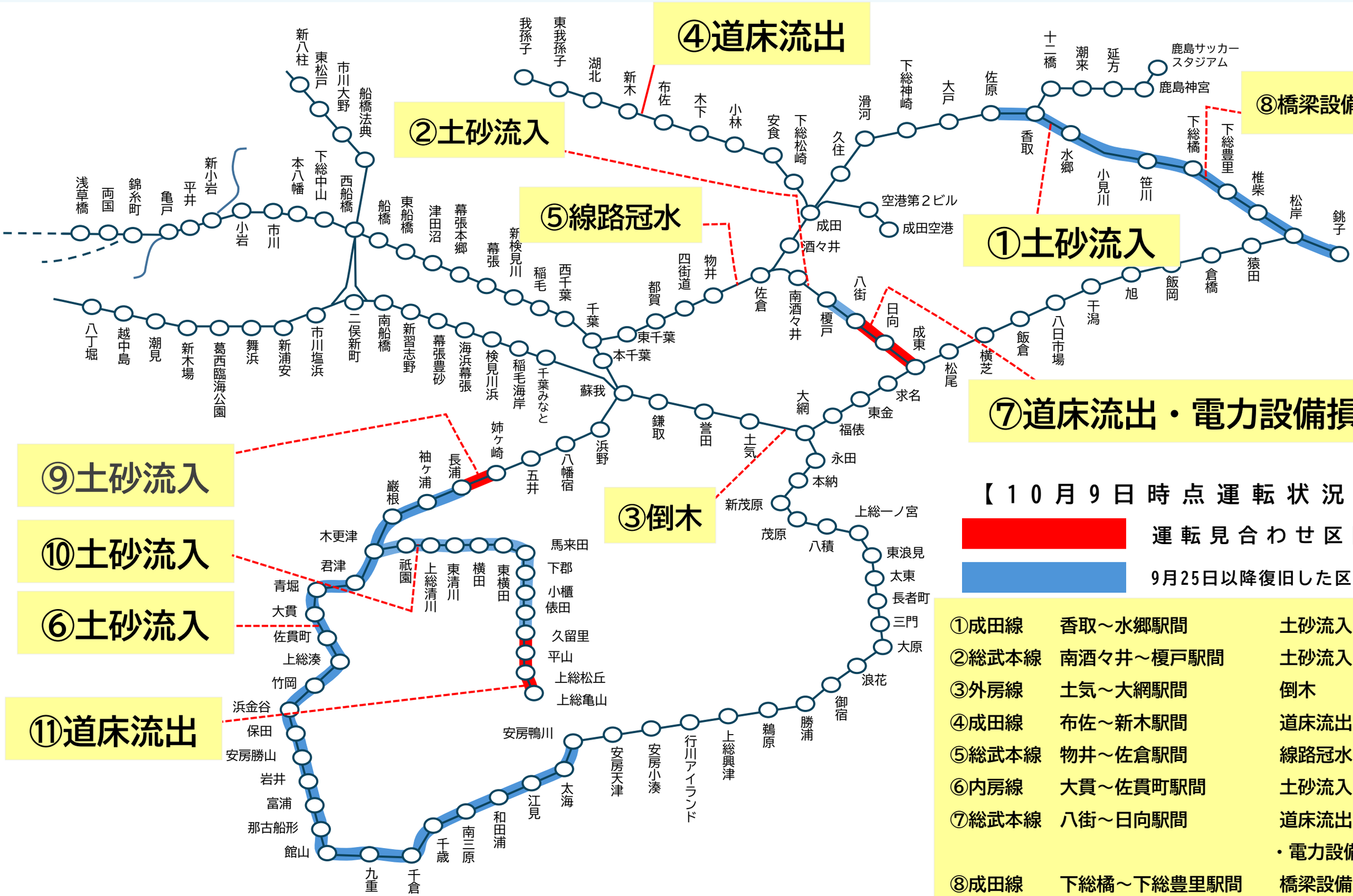
機関名	役職名	氏名
東日本旅客鉄道株式会社 千葉事業本部	執行役員 千葉事業本部長	三島 大輔
千葉県　県土整備部	県土整備部長	四童子 隆
千葉県　総合企画部	総合企画部長	三神　彰 （代理出席） 国際・交通担当部長　田中 泰史
関東地方整備局	統括防災官	石川 武彦 （代理出席） 総括防災調整官 笹木 和彦
関東地方整備局	企画部長	清水 将之 （代理出席） 企画調査官 辛嶋 亨
関東地方整備局	河川部長	室永 武司 （代理出席） 低潮線保全官 近藤 誠
関東地方整備局	道路部長	馬渡 真吾 （代理出席） 道路情報管理官 小田川 豊
関東運輸局	鉄道部長	中谷 誠志

（事務局）関東運輸局鉄道部技術・防災第一課

資料1　JR 東日本

JR内房線と県道 287 号線の土砂撤去状況の対応等について

台風２５号主な被害状況



【１０月９日時点運転状況】

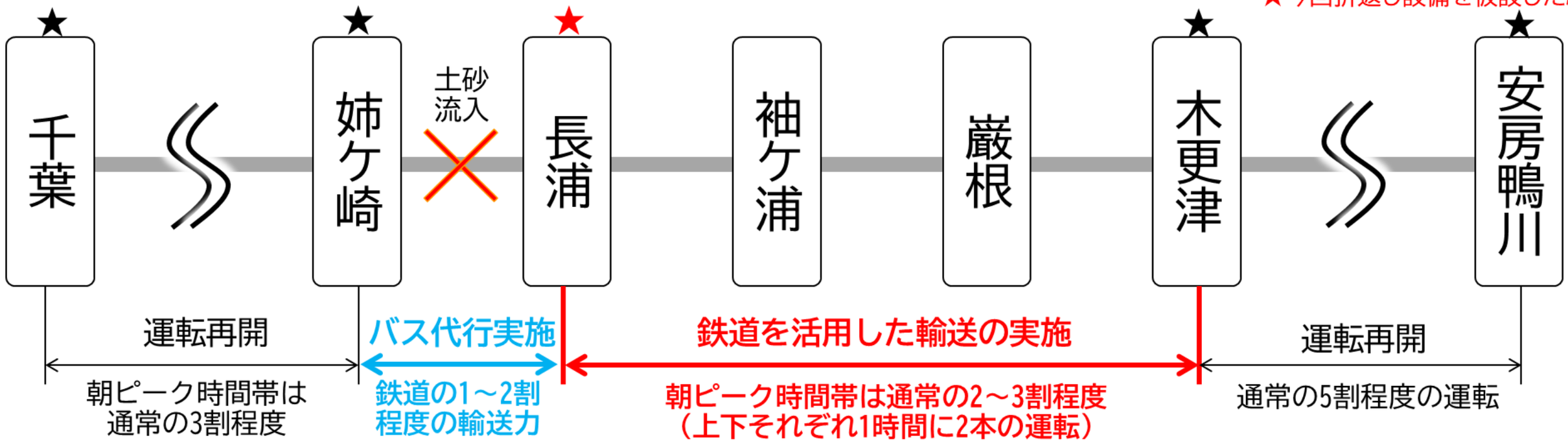
運転見合わせ区間

9月25日以降復旧した区間

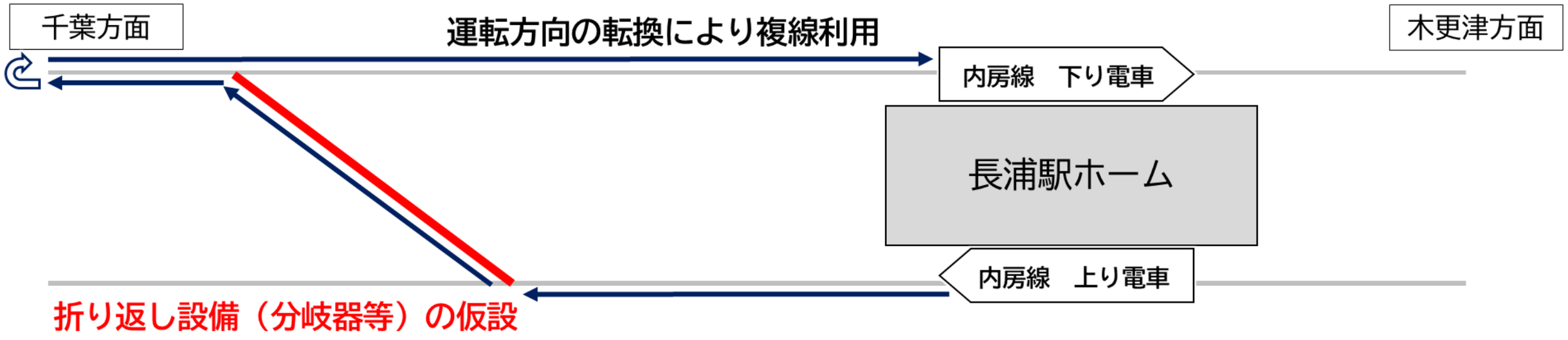
①成田線	香取～水郷駅間	土砂流入
②総武本線	南酒々井～榎戸駅間	土砂流入
③外房線	土気～大網駅間	倒木
④成田線	布佐～新木駅間	道床流出
⑤総武本線	物井～佐倉駅間	線路冠水
⑥内房線	大貫～佐貫町駅間	土砂流入
⑦総武本線	八街～日向駅間	道床流出・電力設備損傷
⑧成田線	下総橘～下総豊里駅間	橋梁設備損傷
⑨内房線	姉ケ崎～長浦駅間	土砂流入
⑩久留里線	祇園～上総清川駅間	土砂流入
⑪久留里線	上総松丘～上総亀山駅間	道床流出

内房線（長浦～木更津駅間）折返し運転について

■ 内房線運転区間



■ 鉄道を活用した輸送のイメージ



10月5日（月）より実施

【参考】
※朝ピーク１時間における姉ケ崎・長浦間（上り）の輸送力比較
　鉄道輸送力：約11,000人
　鉄道輸送量：約5,000人
　バス輸送力　：約1,000人（混雑状況による）

16 時 00 分発表

2026 年 10 月 3 日
東日本旅客鉄道株式会社
千 葉 事 業 本 部

台風 25 号の影響による千葉県内各線区の運行計画について

台風 25 号の影響により、現在も千葉県内の一部線区において運転を見合わせております。特に被害の程度が大きい線区については復旧作業に相当な時間を要しており、引き続き復旧作業を進めております。

なお、これまで検討を重ねておりました長浦駅～木更津駅間での鉄道を活用した輸送については、長浦駅での折返し設備の整備が完了し、安全に運行できる見通しが立ったことから、運転を再開することといたしました。現時点の運転計画等について、以下のとおりお知らせいたします。

また、運転を行う線区においても列車本数を大幅に減らして運転する予定のため、可能な範囲でテレワーク等の活用についてもご検討くださいますようお願い申し上げます。

○ 10 月 4 日始発より運転再開する線区

■成 田 線　佐　原　駅～銚 子 駅 間

○ 10 月 5 日より運転再開する線区

■内 房 線　長　浦　駅～木更津駅間　　木 更 津 駅（始発） 5 時 50 分発　（最終）20 時 48 分発
　　長　浦　駅（始発） 6 時 28 分発　（最終）21 時 33 分発

※上下それぞれ 1 時間に 2 本の運転となります。
※朝夕時間帯は通常の 2～3 割程度の運転となります。
※長浦駅～木更津駅間の時刻表は、10 月 4 日に JR 東日本ホームページでお知らせします。

○ 通常より運転本数を減らして運転する線区

■内 房 線　千　葉　駅～姉ケ崎駅間　　朝夕時間帯は通常の 3 割、日中は 7 割程度の運転
■内 房 線　木 更 津 駅～安房鴨川駅間　　通常の 5 割程度の運転
■外 房 線　千　葉　駅～大 網 駅 間　　1 日 6 本の列車が運休
■総武本線　成　東　駅～銚 子 駅 間　　通常の 8 割程度の運転
■総武本線　千　葉　駅～八 街 駅 間　　通常の 7 割程度の運転
■成 田 線　千　葉　駅～佐 原 駅 間　　1 日 2 本の列車が運休

※上記の線区は、各線区の復旧作業が終了するまで、一部列車で運休が発生します。
※運行する列車の時刻表は、列車運行情報サービス「どこトレ」をご覧ください。

○　運転を取りやめる線区

■総武本線　八　街　駅～成 東 駅 間　復旧まで 1 か月程度かかる見込みです。

■内 房 線　姉 ケ 崎 駅～長 浦 駅 間　復旧まで少なくとも 3 か月程度かかる見込みです。

■久留里線　久 留 里 駅～上総亀山駅間　運転再開の見込みは立っていません。

※運転再開日や復旧見込みについては、今後の状況により変わる可能性があります。

※運転再開の見通しや詳細についてはわかり次第、改めてお知らせします。

※復旧までの期間については、9 月 23 日が基準日となります。

○　運転を取りやめる特急列車

■内 房 線　さ ざ な み　　■総武本線　し お さ い

※総武本線のしおさいは、4 号、6 号、11 号のみ運転を行います。

※特急列車の運転再開時期について、総武本線のしおさいは八街駅～成東駅間の復旧後、内房線のさざなみは姉ケ崎駅～木更津駅間が復旧した後の運転再開となります。

○　代行バス等の運転について（実施区間と時刻）

■内 房 線　姉 ケ 崎 駅～長 浦 駅 間　　姉 ケ 崎 駅（始発）6 時 30 分発　（最終）20 時 50 分発

長　浦　駅（始発）6 時 10 分発　（最終）20 時 50 分発

■総武本線　八　街　駅～成 東 駅 間　　両　　駅（始発）6 時 30 分発　（最終）21 時 00 分発

■久留里線　久 留 里 駅～上総亀山駅間　代行輸送は、列車ダイヤに合わせて運行します。

※久留里駅～上総亀山駅間はバスとタクシーによる代行輸送を行います。

・内房線の姉ケ崎駅～長浦駅間の代行バス輸送は 10 月 5 日より実施します。

・内房線の姉ケ崎駅～長浦駅間の代行バスは、鉄道と比べて輸送力が大幅に少ない（1～2 割程度）ため、ご乗車までに長時間お待ちいただくことが予想されます。

・代行バスは、列車よりも所要時間が大幅にかかります。

・代行バスの台数および定員には限りがあるため、混雑状況によってはご乗車をお待ちいただく場合があります。

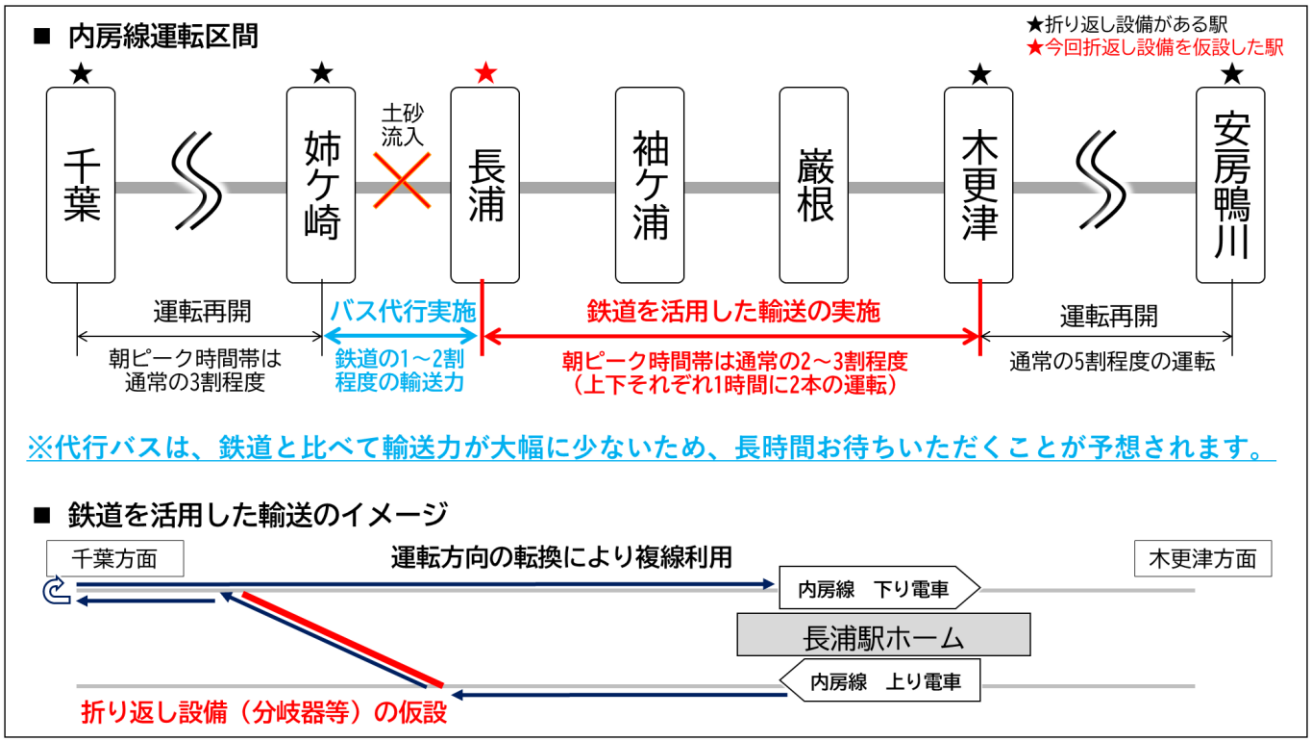
・総武本線をご利用のお客さまは、東金線・外房線の迂回乗車を併せてご利用ください。

・代行バスについては、列車が運転再開するまでの運行を予定しております。

※最新の情報については、ＪＲ東日本ホームページ運行情報のほかＪＲ東日本アプリ、どこトレ、運行情報Ｘ等により随時お知らせしています。

（別紙）

○長浦駅～木更津駅間鉄道を活用した輸送の実施について



○長浦駅 折返し運転実施に向けた準備の状況



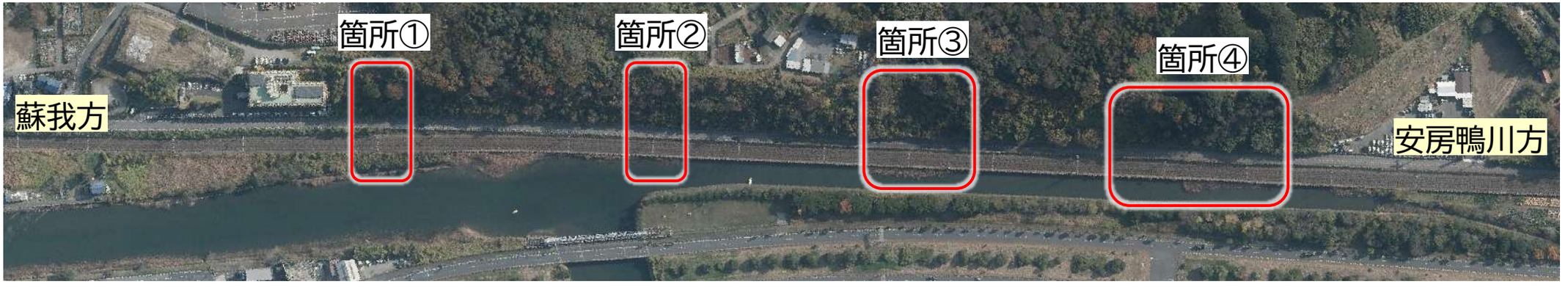






① 内房線姉ケ崎～長浦駅間の被害状況

◆平面図



◆被害状況(画像)

箇所①





箇所②



箇所③



箇所④



◆主な被害内容

崩壊土量 ： 約1,800m³(道路への流出分含む)

② 内房線姉ケ崎～長浦駅間の復旧スケジュール（案）

◆平面図

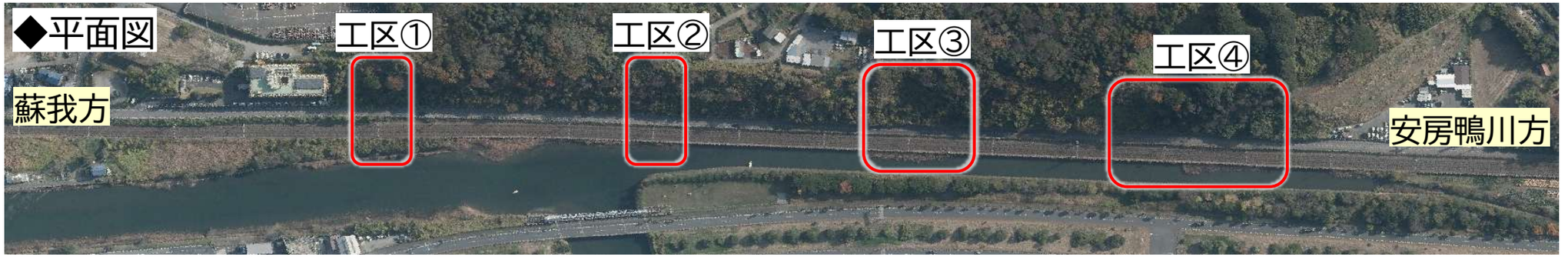


◆復旧スケジュール(案)

作業内容		9月	10月		11月		12月	
		下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬
工区①	土砂･損傷鉄道設備撤去･伐採							
	鉄道設備復旧							
工区②	土砂･損傷鉄道設備撤去･伐採							
	鉄道設備復旧							
工区③	土砂･損傷鉄道設備撤去･伐採 （道路上土砂撤去･のり面措置は千葉県が実施）							
	鉄道設備復旧							
工区④	土砂･損傷鉄道設備撤去･伐採 （道路上土砂撤去･のり面措置は千葉県が実施）							
	鉄道設備復旧							

※ スケジュールについては、引き続き精査していきます。
※ 降雨により斜面の状態が変化する恐れがあるため、今後の天候状況により復旧見込みが延びる場合があります。

②（参考）現在の復旧状況



◆復旧状況（10月7日時点）

工区①



工区②



工区③



工区④







資料2　千葉県

今後の復旧方針について

県道２８７号線　袖ケ浦姉崎停車場線（袖ケ浦市久保田・市原市椎津）の復旧方針



写真：１０月４日時点





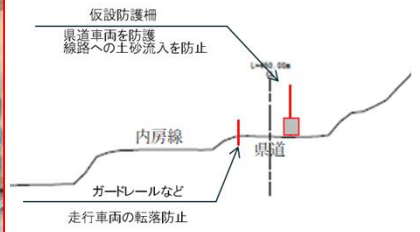
【施工区分】
- ①、②：法面復旧　・・・・・・・・・・・・・県施工
  道路啓開及び軌道内の土砂撤去・・JR施工
- ③、④：道路啓開及び法面復旧　・・・・・県施工
  軌道内の土砂撤去・・・・・・・・JR施工

【施工手順】
1．県道及び鉄道に流入した土砂の撤去
2．法面上部への仮設進入路の造成
3．崩れ残り土砂撤去のための仮柵の設置
4．崩れ残り土砂の叩き落し・撤去
   ・斜面の崩れ残り土砂量調査
   ・JRへの土砂流入を防止する仮設防護柵の設置位置検討
5．JRへの土砂流入を防止する仮設防護柵設置





【仮設防護柵設置イメージ】



凡例：・・・・・ 道路と鉄道の境界

資料３　千葉県

JR 内房線の復旧までの対応について

姉ヶ崎・長浦間　災害時シェアサイクル実証

10月9日(金) 公表予定

1. 背景・目的

・台風25号によりJR内房線と県道287号が同時に被災し、JR内房線の運休が長期化(3ヶ月程度)
・代行バス輸送の混雑や経路となる国道16号の渋滞が大きな課題
・両駅にシェアサイクルポートを設置し、代行バス輸送を補完するとともに災害時の自転車活用の可能性を実証・検討

2. 実施期間

令和8年10月14日(水)6時から当面の間(JR内房線運休期間中)

3. 設置台数

14日に130台(姉ケ崎ポート20台、長浦ポート110台)で開始、16日より300台に拡大(両駅合計)

4. 概要

○　姉ケ崎駅、長浦駅周辺にポートを設定し、想定ルート間の移動を推奨。
○　シェアサイクル利用は、姉ヶ崎・長浦間に限定し、利用は無料。
　(ただし12時間超の場合、12時間ごとに2,500円の料金が加算。)
○　利用にはハローサイクリングアプリによる事前登録・予約が必要。
○　ポート間移動は国道16号自転車歩行者道を想定ルートと設定(注意喚起看板を設置)。
○　交通ルールの遵守、ヘルメット装着を啓発。(現地貸出あり)

5. 実施　千葉県、千葉国道事務所、JR東日本、袖ケ浦市、市原市
協力　OpenStreet(株)、シナネンモビリティPLUS(株)

至　千葉

姉ケ崎駅

姉ケ崎ポート 容量300台
姉崎西口2号公園
駅から徒歩3分

国道16号上り自転車歩行者道

国道16号下り自転車歩行者道

想定ルート 約6.5km
国道16号経由／自転車 約30分*

長浦ポート 容量300台
長浦駅臨海駐車場
駅から徒歩5分

長浦駅

至　木更津

シェアサイクル



凡例
■ :サイクルステーション
→ :上り想定ルート
← :下り想定ルート

長浦駅側　ポートアクセス図



姉ケ崎駅側　ポートアクセス図

